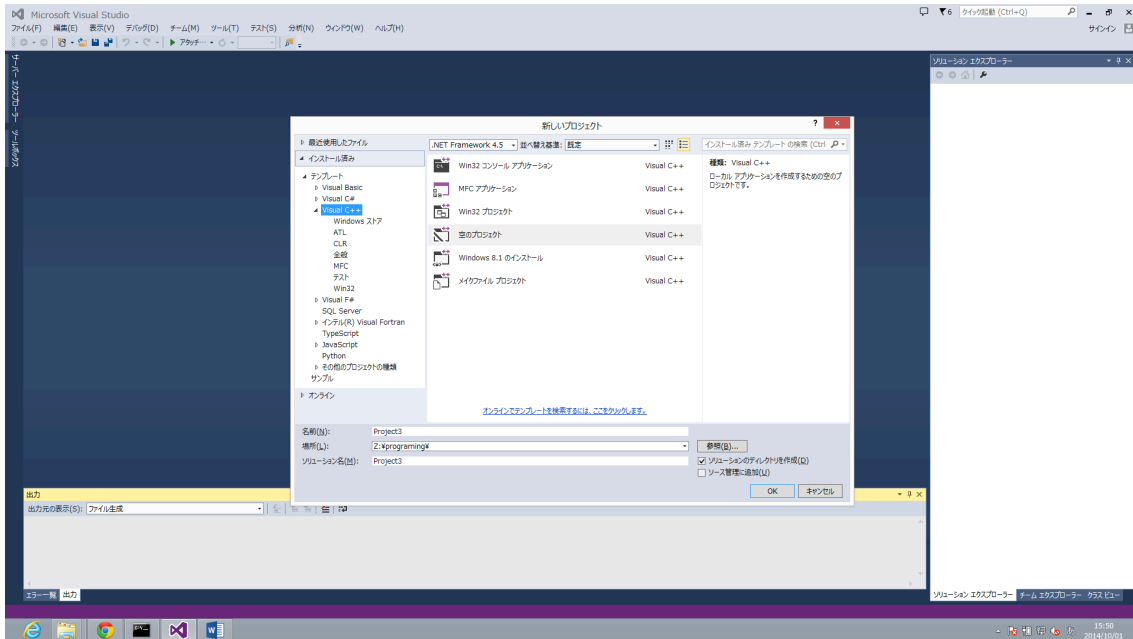
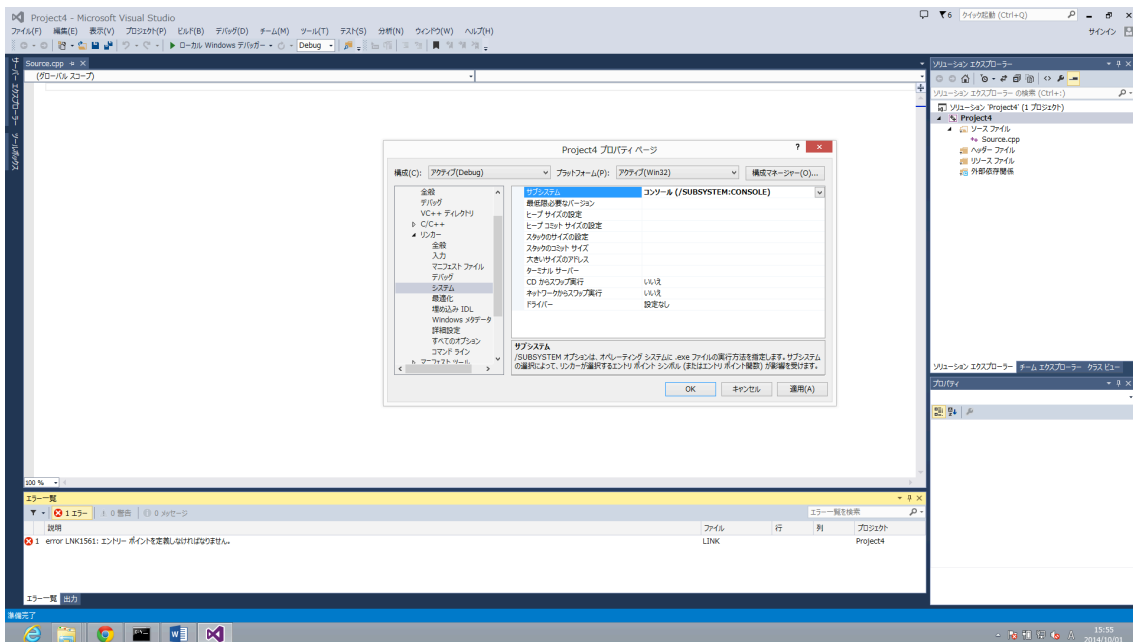


Visual Studio の使い方

1. Microsoft Visual Studio を起動する。
2. 新しいプロジェクトを作る
 - ファイル → 新規作成 → プロジェクト
 - 下図が表示される
 - Visual C++ 空のプロジェクトを選ぶ
 - ✧ 名前と場所を決める (場所は Z ドライブにすること)
 - OK を押す

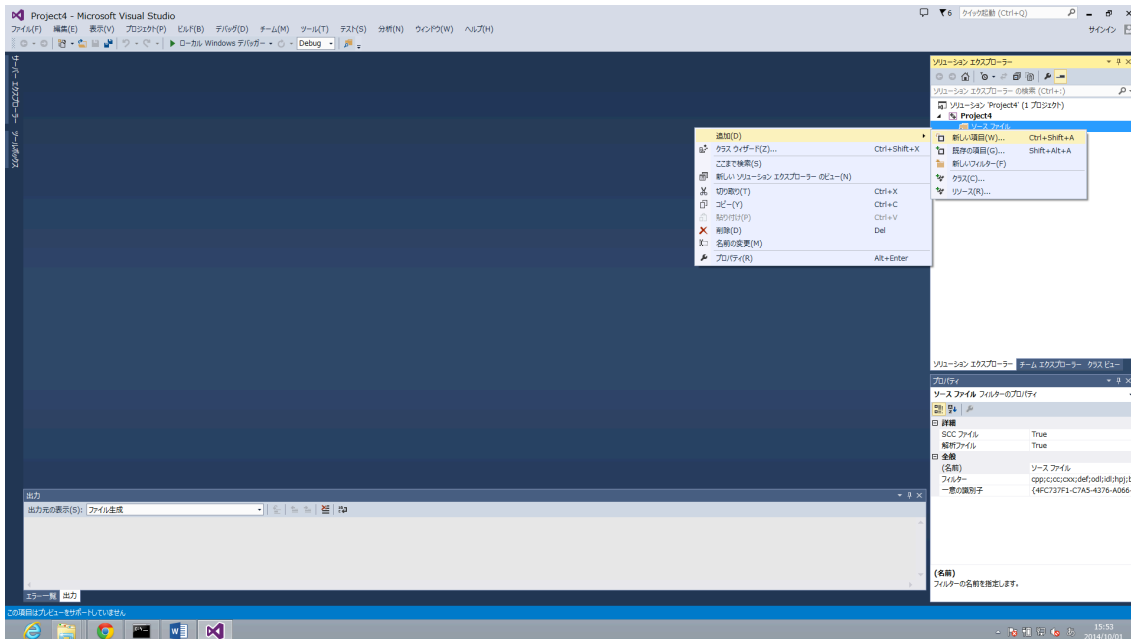


3. コンソール・アプリケーション実行時にコマンド・プロンプトを閉じないようにする
 - プロジェクト → プロパティ
 - リンカ - システム - サブシステムをコンソール(/SUBSYSTEM:CONSOLE)に設定する
 - 適用を押す

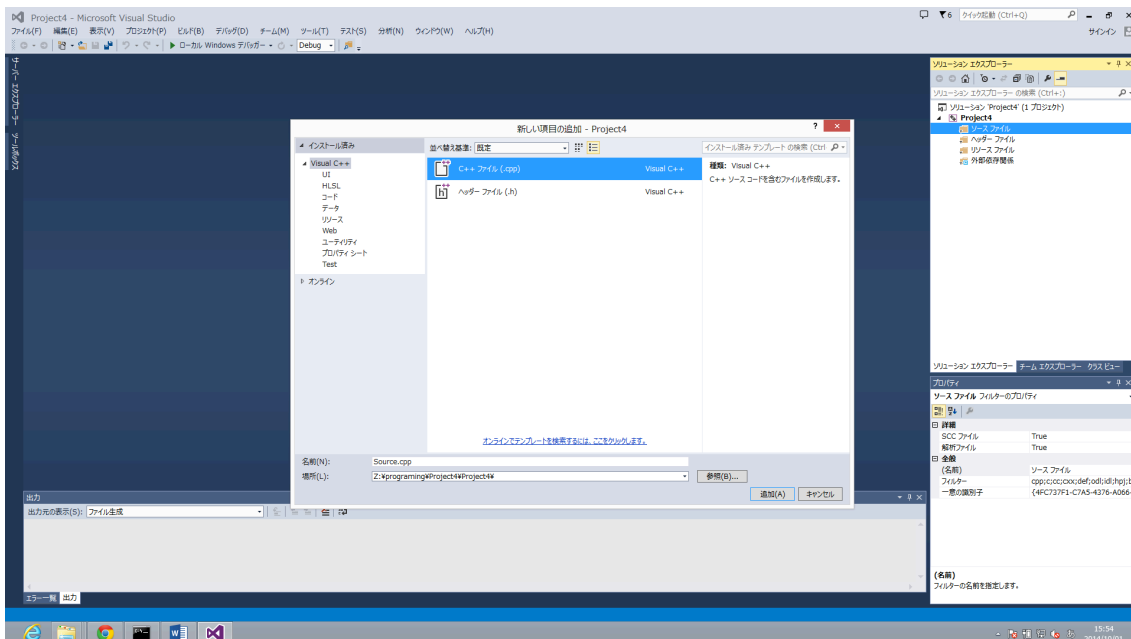


4. ソースファイルを作成する
 - ソリューションエクスプローラーのソースファイルを右クリック (下図参照)

◇ 新しい項目 → 追加



- 新しい項目の追加 → C++ファイル
 - ◇ 名前を付ける
- 追加



5. 作成したソースファイルにプログラムを書く。
6. プログラムの実行
 - ビルド → ソリューションのビルド (コンパイルとリンクが行われる)
 - ◇ エラーがあれば下の出力ウィンドウの表示される
 - デバッグ → デバッグなしで実行 (実行可能ファイルが実行される)
7. 次の課題を行う場合
 - ソースファイルを右クリック (下図参照)
 - プロジェクトから除外 (除外したファイルは作成したプロジェクトフォルダ内にある)
 - “4. ソースファイルを作成する”を行う (ファイル名は除外したファイルのファイル名と異なるものを使用すること)

